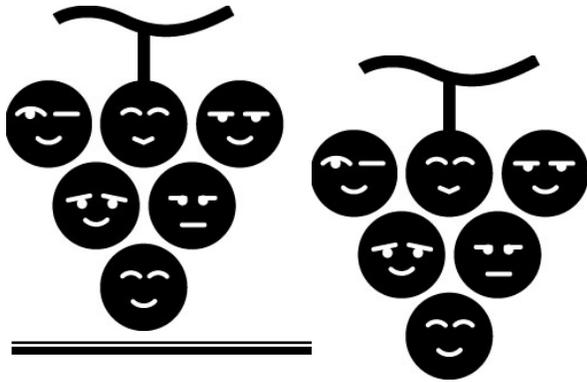


組合活動啓発のため、組合員以外の皆様にもお届けしています。



マスカット

2011年度 第7号 (2012.4.20 発行)

1. 2011年度 岡山大学職員組合第8回執行委員会 (2012.3.28) の報告

(1) 団体交渉(2012.3.13)関係

- ①確認書を作成する。(具体的な内容については、近日発行される『組合だより』をご覧ください。)
- ②給与削減をして浮く金を何に使うのかについて、質問書を出す。
- ③全職員に対してアンケートをする(下記)。
- ④団体交渉になじまない事案(例えば、障害者雇用のためのグッドジョブ事業)について、学長と懇談する。

(2) 非常勤職員・特別契約職員の契約について

経営側は、再雇用のための「クーリング期間」を1年から半年に減らすことを検討している。

(3) 組合員拡大について

(4) 次期役員について

(5) 組合だより 152号について

(6) 中国国協「教研集会」について

(7) 定期大会

6月27日予定。ピーチユニオンで行い、大会後、懇親会をする。

(8) その他

- ①「5.3 憲法記念日岡山県民のつどい」に分担金 10000 円、チケット(1000 円)の半額補助、などをする。
- ②おかやま教育文化センターから、「岡山での教育研究集会の再開のための実行委員会参加のお願い」がきた。「子育て・教育のつどい 2012」が5月20日に開催される。センターの実態がよくわからないこと、大学教育関係の内容がないこと、準備期間があまりないことなどから、今回は参加を見送ることにした。

2. 2011 年度岡山大学教育学部職員組合第 5 回執行委員会の報告

- 日 時 2012 年 4 月 10 日 (火) 12 時から
- 場 所 教育学部本館 2 階南側廊下 2 5 9 教室
- 出 席 伊土委員長、尾島、棟方、高旗、酒向、山田、桑原
検討事項

(1) 全学の団体交渉について (伊土)

- ①給与引き下げの問題については、安易に妥協するのではなく可能な限り反対の意思を表明し、今後さらに引き下げが行われることのないように働きかける。
- ②引き下げにより蓄積される資金の用途を明確にして有効な活用を求めるとともに、これ以上の引き下げがないことを要求していく。
- ③実施されているアンケートの協力を強く求める。全体の意思によって反対していくことが大切であることを訴えていく。

(2) 非常勤職員・特別契約職員の契約について (伊土)

- ・教育学部の状況把握に引き続き努めていく。

(3) 次期役員について (桑原)

- ・委員長、書記長を中心に適任者を探す。

(4) 教育学研究科の団体交渉について (桑原)

- ①昨年度の交渉内容を参考にしながら、交渉内容を検討してく。
- ②交渉の日時等の調整を行う。

(5) 定期大会について (桑原)

- ・6 月 27 日開催予定。

(6) レクリエーション企画について (桑原)

- ・役員交代までに、一回程度何らかの企画を実施する。

(7) その他

- ①継続審議事項としては、組合規約の改訂 (スト権の明記) がある。
- ②組合員の拡大に引き続き努める。

●給与引き下げに関するアンケート調査について

このたびの給与引き下げ問題について、組合では全学規模でアンケート調査を実施することになりました。既に先生方のメールボックスに配布させていただいておりますが、是非、皆様の率直なご意見をお寄せくださいますようお願いいたします。教職員全体の強い意志を今しっかりと示しておくことが、今後の展開に非常に重要であると思われれます。どうかよろしく願いいたします。